

## 平成29年度保護者アンケートのまとめ

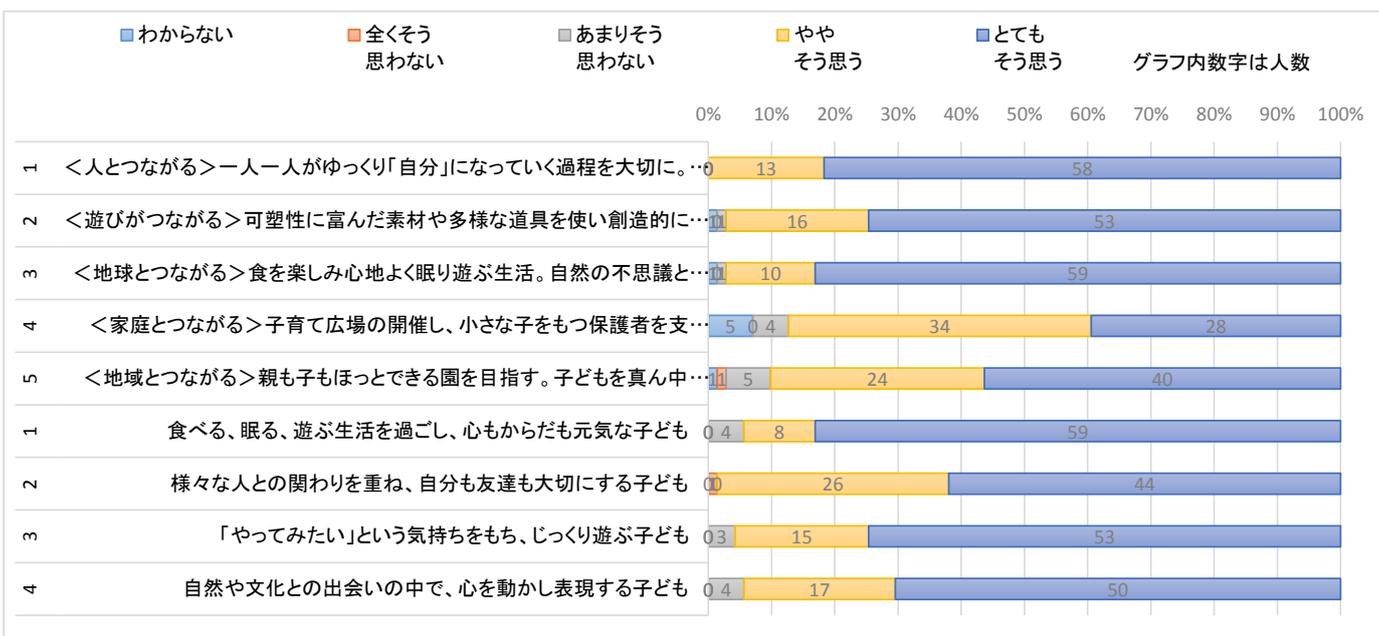
文京区立お茶の水女子大学こども園  
園長 宮里 暁美

日頃より、本園の保育・教育にご理解とご協力をいただき、深く感謝いたします。また保護者アンケートへのご協力にも深く感謝いたします。皆様のご意見を大切にして、来年度の園運営につなげてまいります。集計結果の概要について、報告させていただきます。

○調査期間:平成30年1月15日～1月27日    ○回答者数:71名 回答率 76.3%

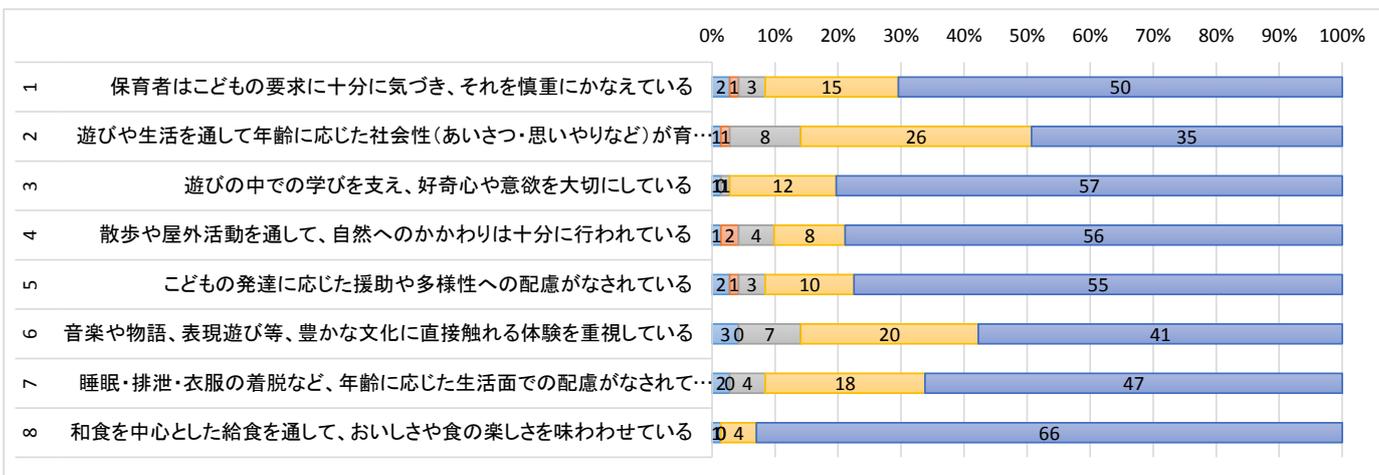
### 1. こども園の教育目標・保育目標の実現について

- 昨年に引き続き「人とつながる」「遊びがつながる」「地球がつながる」については、多くの「そう思う」という回答を得た。
- 「家庭」とのつながりについては、「そう思わない」「思わない」という回答全体のが1割以上あり、課題である。
- 保育目標について、「人とのかかわり」については他よりも「そう思う」の回答が少ない、保育内容の見直しをしていきたい。



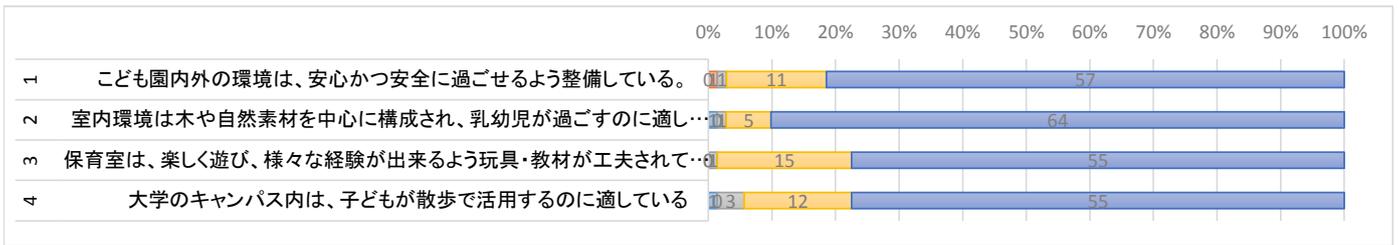
### 2. こども園の保育内容について

- 「和食中心の給食」「好奇心や意欲を育てる」「自然とのかかわり」について、「そう思う」「ややそう思う」の回答が多かった。自由記述の中にも「(保育者は)子どものやりたい気持ちを大事にしている」という意見があった。今後も大切にしていきたい。
- 「あいさつや思いやり」「豊かな文化に触れる体験」について「そう思わない」「ややそう思わない」という回答があった。音楽に親しむ時間を作ってはきたが、まだ十分とは言えない。次年度さらなる改善としていきたい。



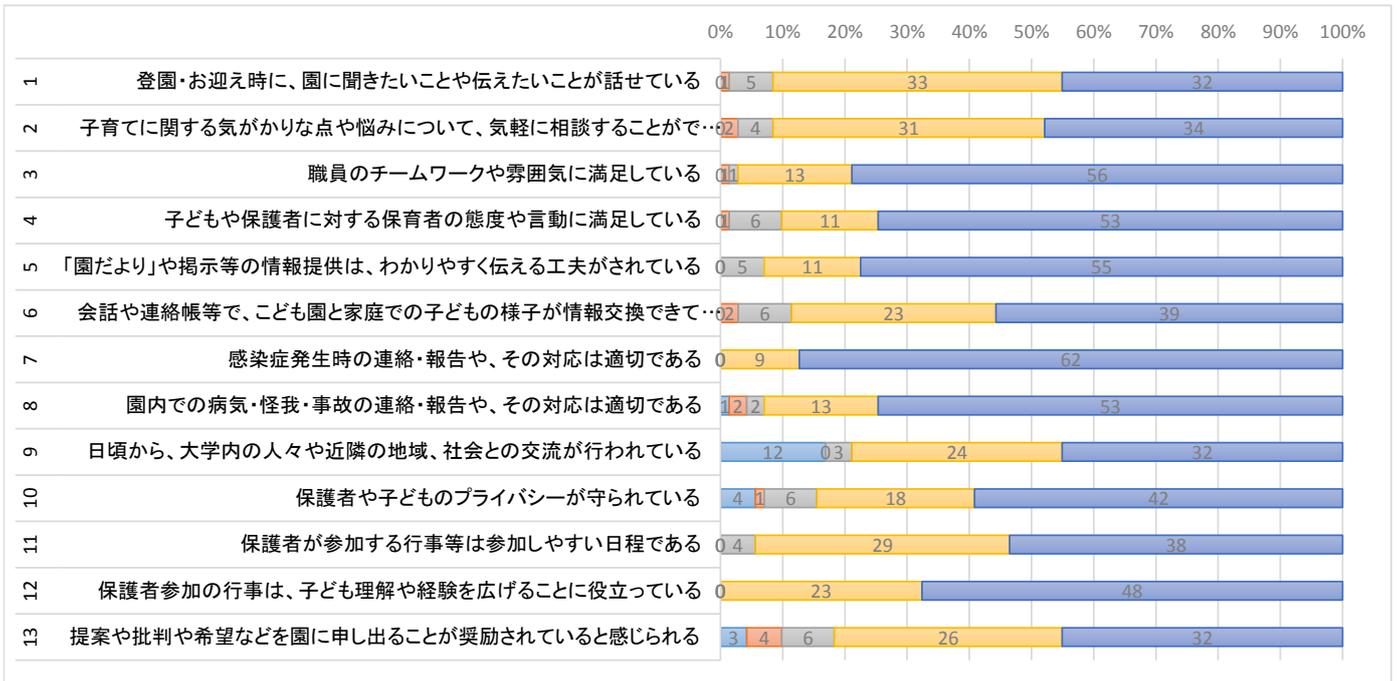
### 3. こども園の環境について

- 全体として「そう思う」「ややそう思う」の回答が80%以上だった。環境の維持と改善をさらに進めていきたい。
- 自由記述欄に、キャンパス内に山ができたことへの期待と同時に洗濯等の負担についても記載があった。山や泥んこ遊びについては、服装について配慮するなど、保護者と連絡を取りながら行うようにしたい。



### 4. 情報発信や保護者のかかわりについて

- 「感染症発生時の対応」について「そう思う」「ややそう思う」の回答が100%だった。今年は全国的にインフルエンザが流行したが、本園でもインフルエンザ罹患の状況をすぐに掲示し、各家庭で予防に努めていただいたことで大きな流行には至らなかった。各ご家庭の対応に感謝している。今後も、常に最新の情報を得ながら、より安全で安心な対応を実現できるよう努力したい。
- 「子どもや保護者に対する言動」「情報交換ができていない」については「そう思わない」「ややそう思わない」の回答が10%近くあった。クラス掲示の充実などには努めてきたが、送り迎えの時に話をしたり、学級懇談会や面談を設定するなど、努力していきたい。保護者の皆様と情報を共有することは、子どもたちのよりよい成長を実現していくために欠くことができない。
- 「保護者や子どものプライバシーが守られている」については、「そう思わない」「ややそう思わない」の回答を合わせると15%近くあった。個人情報の守秘は必ず行わなくてはならないことであり大きな課題だと考えている。対応を工夫していくが、例えば保護者参加の行事の折に参加された保護者による写真撮影を認めているが、そのことについても注意事項を明確にしていきたいと考えている。
- 「提案や批判や希望への奨励」については、「そう思わない」「ややそう思わない」の回答が寄せられた。「奨励されている」と思っただけの改善策が講じられないまま1年が過ぎてしまったことをお詫びします。次年度改善していきます。



### 5. こども園の遊びや生活についてのご意見から

- 他の園や小中高大学生など、普段触れ合っていない人と触れ合う機会がもう少しあってもよい。  
→大学内でのかかわりや近隣の公立学校とのかかわりなどについても検討していきたいと思えます。
- 2階への階段が木調のため、段が見えにくい。段の端がもう少し分かりやすくなると踏み外しにくくなるかもと思う。  
→段の端に色をつける形で改善します。
- 運動につながる遊びをもっと取り入れてほしい。新大塚公園の活用など。  
→広場に山やロープ遊具を設置するなどし、体を動かす場作りを進めています。公園の利用も積極的に行います。
- 保護者が参加できる行事の写真撮影の取り扱いを慎重に。自分の子どもの写真を家庭内で楽しむことに限ることの徹底を。  
→個人情報の保護にかかわる重要なことなので、園内で徹底できるよう約束について確認していきます。
- 日々どんなことをしているのか一日の活動の概略を知りたい。  
→0~2歳児は連絡帳で、3~5歳児はクラス掲示でお知らせしていますが、もう少し伝わりやすい方法を工夫していきたい。
- 保護者会で園生活の様子を知り新しい視点に気づかされた。自分の子だけでなく友達や園に対して愛着が深まるのを感じた。  
→保護者会は重要な機会だと思っています。今後もさらに語り合いのある保護者会作りを進めていきます。
- 家庭と園、大学、地域とのつながりを体験できた。遊びが翌日につながる、それぞれに好きな遊びをする。発見がある。思ったことは言ったら「やってみようか」となる。もっとふくらむ。親子共にワクワクの園生活でした。
- ★この他にもたくさんのご意見や励ましの言葉をいただきました。貴重なご意見を今後に生かしてまいります。ありがとうございました。